

台風13号における早明浦ダムの洪水調節効果について

【概要】

今回の台風13号は、九州、四国地方に強風と大雨をもたらしました。

早明浦上流域では9月15日19時から降り始め、総雨量約182mm（流域平均値）を記録しました。

この降雨により、早明浦ダム（高知県）の貯水池には最大で毎秒約835m³、約4,491万m³の洪水の流入がありました。

これに対して早明浦ダムでは、ダムからの放流量を最大毎秒約637m³として約2,015万m³の水量をダム貯水池に貯め込み、下流地域への被害軽減に努めました。この結果、早明浦ダムでの洪水調節による水位低減効果は、早明浦ダム下流本山橋付近（高知県本山町）で約0.2mです。

平成18年09月18日

吉野川ダム統合管理事務所
独立行政法人水資源機構 池田総合管理所

お問い合わせ先

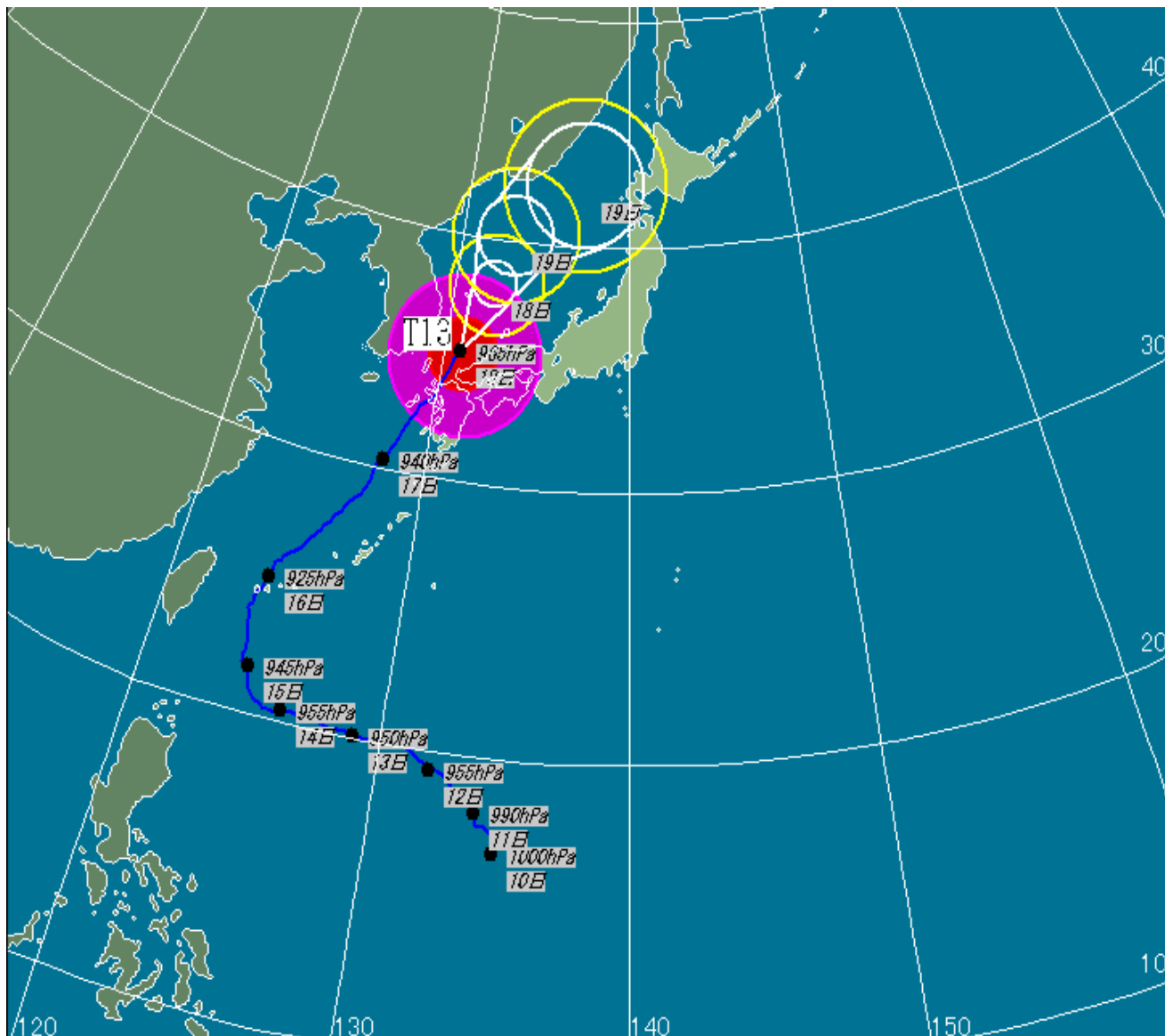
国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所
管理課長 片岡章三（内線331）
（TEL）0883-72-3000

独立行政法人水資源機構 池田総合管理所
第一管理課長 宮内茂行（内線331）
（TEL）0883-72-2050

注）本資料における数値については、平成18年9月18日5時現在の速報値であり、また雨量データに一部欠測があるため今後修正される可能性があります。

①台風状況

9月10日に太平洋沖で発生した台風13号は、非常に強い勢力を維持したまま、9月17日午後6時過ぎに長崎県佐世保市付近に上陸し、9月17日の午後8時過ぎに日本海に抜けました。強い勢力を維持したまま上陸したため、九州、四国地方に強風と大雨をもたらしました。



9月18日 1時現在

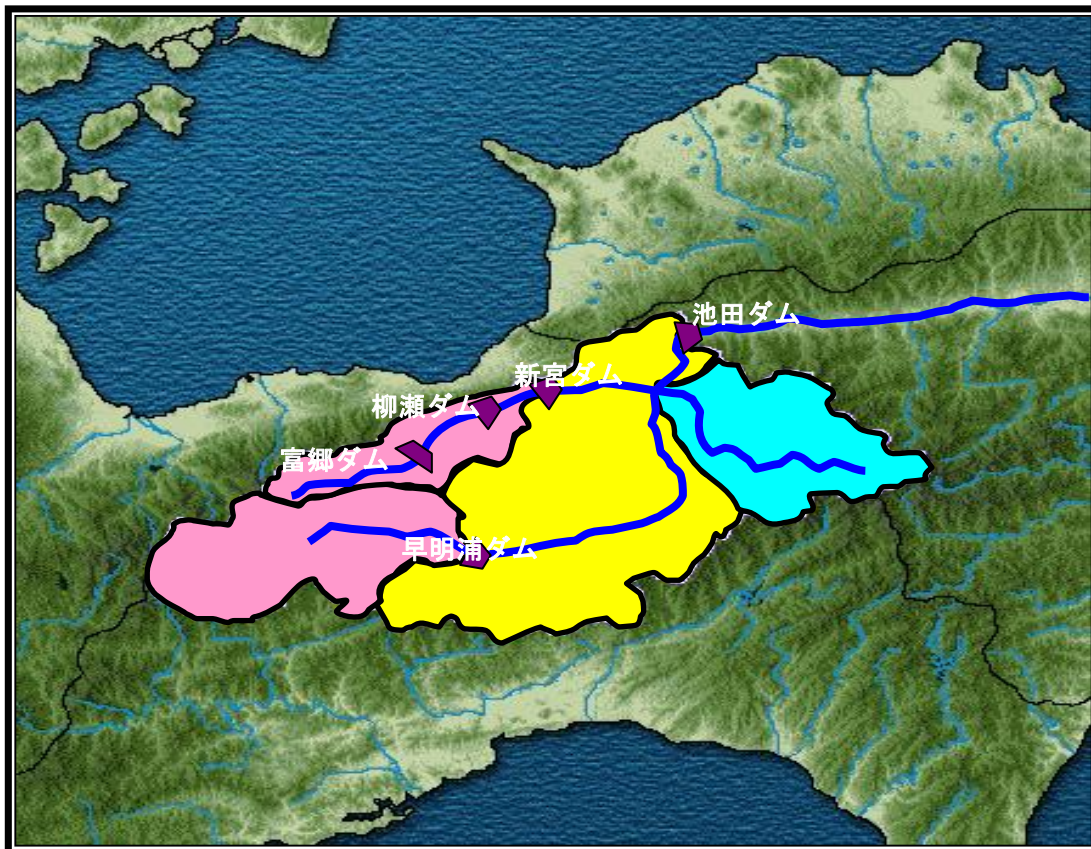
②降雨状況

◆ 吉野川における流域平均雨量 ◆

	吉野川 (早明浦上流域)	吉野川 (早明浦下流域)	吉野川 (池田全流域)	祖谷川 (祖谷川流域)
降り始め	9月15日19時	9月15日21時	9月15日21時	9月16日23時
総雨量(mm)	182 mm	109 mm	125 mm	63 mm
時間最大雨量	9月17日 18時～19時 27 mm	9月17日 22時～23時 25 mm	9月17日 18時～19時 38 mm	9月17日 16時～17時 21 mm
時間最大雨量観測所	小北川	立川	上猿田	丸笹

◆ 銅山川における流域平均雨量 ◆

	銅山川 (富郷上流域)	銅山川 (富郷～柳瀬流域)	銅山川 (柳瀬～新宮流域)	銅山川 (新宮全流域)
降り始め	9月15日22時	9月15日23時	9月16日22時	9月15日22時
総雨量(mm)	196 mm	164 mm	85 mm	164 mm
時間最大雨量	9月17日 19時～20時 32 mm	9月17日 18時～19時 38 mm	9月17日 22時～23時 20 mm	9月17日 18時～19時 38 mm
時間最大雨量観測所	保土野	上猿田	中ノ川	上猿田



総雨量図

凡 例

- : 150mm ~ 200mm
- : 100mm ~ 150mm
- : 50mm ~ 100mm

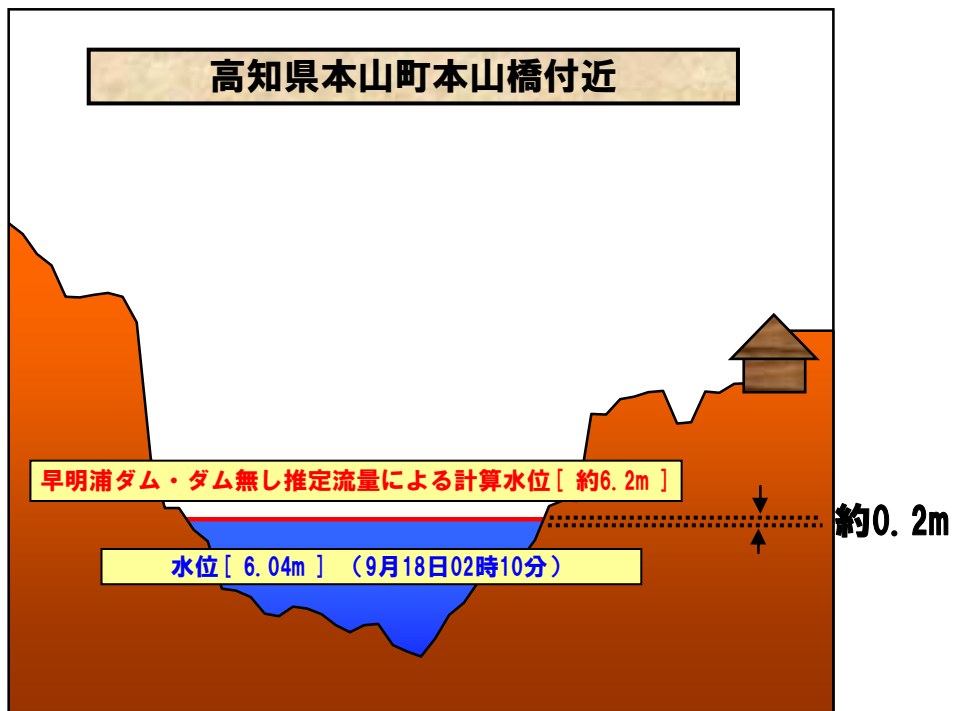
③ダム諸量

早明浦ダム	
洪水流量	800 m ³ /s
最大流入量	約835 m ³ /s
観測時間	9月17日22時00分
最大流入時放流量	約372 m ³ /s
最大流入時調節量	約463 m ³ /s
ダム貯留量	約2,015 万m ³

④ダム最大流入時の洪水調節効果

■本山橋付近（高知県本山町）

※川幅約150mの河川に対し約0.2mの水位低減が図れた。



(本山橋水位観測所)

・吉野川 早明浦ダム（高知県）

①吉野川水系吉野川においては、早明浦ダムで約 $463 \text{ m}^3/\text{s}$
 （最大流入量約 $835 \text{ m}^3/\text{s}$ → 放流量約 $372 \text{ m}^3/\text{s}$ ）
 を調節しており約 $2,015 \text{ 万m}^3$ の洪水を貯留し、下流の水位低減に寄与した。

早明浦ダム諸元（洪水期）

総貯水容量： $31,600 \text{ 万m}^3$

洪水調節容量： $9,000 \text{ 万m}^3$

